

女子中高生夏の学校2024



～科学・技術・人との出会い～

【実施要項】

1 趣 旨

女子中高生が「科学や技術にふれ」、その世界で生き生きと活躍する女性たちと「つながり」、科学や技術に関心のある仲間や先輩とともに「将来を考える」機会として「女子中高生夏の学校2024～科学・技術・人との出会い～」を開催します。

このプログラムでは、2泊3日の研修期間中、女子中高生が理工系の研究者や技術者、大学生・大学院生等との交流を通じて、理系進路の魅力を知り、あるいは再確認し、理工系に進もうという意思を高めることを目指しています。加えて、研修後にも女子中高生が進路選択、キャリア形成について考えを深めるための支援を行います。

2 主 催

NPO法人女子中高生理工系キャリアパスプロジェクト（GSTEM-CPP）
（協力：一般社団法人男女共同参画学協会連絡会）

3 後 援 （順次 確定分を黒字に書き換え予定）

文部科学省

内閣府男女共同参画局

独立行政法人国立女性教育会館（NWE C）

一般社団法人日本経済団体連合会（経団連）

公益社団法人高等学校文化連盟全国自然科学専門部

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

国立研究開発法人理化学研究所

公益社団法人応用物理学会

一般社団法人日本応用数理学会

公益社団法人日本化学会

一般社団法人日本原子力学会

日本女性技術者フォーラム

一般社団法人日本腎臓学会

一般社団法人日本数学会

一般社団法人日本数式処理学会

一般社団法人日本生態学会

一般社団法人日本物理学会

一般社団法人情報処理学会

公益社団法人日本金属学会

一般社団法人日本鉄鋼協会

公益社団法人日本地球惑星科学連合

キャタピラージャパン合同会社

株式会社ブレインパッド

本事業は公益財団法人森村豊明会、アジレントテクノロジー財団、メルク株式会社、KLA Foundation からの助成・寄附を受けて実施します。

4 会 場

国立女性教育会館（NWE C）

〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町菅谷 728 番地

電 話（予約係）：0493-62-6723 Eメール：yoyaku@nwec-bs.jp

U R L：https://www.nwec-bs.jp/

5 期 日

2024年8月10日（土）～8月12日（月）

6 対象・定員

女子中高生（中学3年生、高校1～3年生※）...100名

進路選択について考えたい女子

科学・技術に興味・関心のある女子（進路の文系、理系は問いません。）

※高等専門学校1～3年生、中等教育学校等の場合は、相当する学年が対象です。

7 申 込

(1) 申込方法

下記のページにアクセスいただき、注意事項をよくお読みの上、「女子中高生夏の学校 2024 申込フォーム」よりお申込ください。

U R L：https://natsugaku.jp/

(2) 申込期間

2024年4月25日（木）～6月14日（金）午後5時まで

※応募者多数の場合は、書類選考により参加者を決定します。選考の際は、初めて参加する方を優先しますが、過去に夏学に参加した経験がある方の再参加も一定の範囲内で認めます。

※できるだけ多くの学校から参加いただくため、参加者の決定にあたっては地域バランスなどを考慮することがあります。

(3) 決定通知

参加の可否については、7月5日（金）までに本人宛にEメールにて通知します。

※以降の連絡手段は原則Eメールになりますので、@natsugaku.net からの連絡を必ず受け取れるように受信設定をご確認ください。

8 所要経費

(1) 参加費（宿泊費及び食費を含む） 10,000 円

(2) 宿泊費及び食費の内訳（2泊＋5回分の食事代）

【宿泊】8月10日（土）、12日（日）の2泊

【食事】8月10日（土） 夕食（昼食はご自分で済ませて集合ください）

8月11日（日） 朝食、昼食（弁当）、夕食

8月12日（月） 朝食

※一人当たり5,000円程の補助をしますので、10,000円をご負担ください。

※食物アレルギーがある方は、必ず参加申込の申込フォーム「連絡事項」の欄に具体的に記入してください。

※宿泊について、前泊をする場合は、別途宿泊費・朝食代（4,000円を予定）が加算されます。

(3) 交通費の補助

参加女子中高生のうち、交通費が学割を適用して往復 30,000 円を超える方のみ、その費用の一部を補助する予定です（人数が多い場合は補助できない場合があります）。

(4) 保険への加入

参加者全員に保険に加入していただきます。詳しくは参加決定時にお知らせします。

9 日 程

<第1日 8月10日(土)>

開校式 13:00~13:10

開会宣言 大山口 菜都美 実行委員長（東京理科大学）
オリエンテーション 古澤 亜紀 茨城県立日立第一高等学校教諭

学生企画 「アイスブレイク」 13:10~13:25

キャリア講演を聴くにあたっての準備をします。

キャリア講演 13:25~15:00

女子中高生にとって魅力的な科学・技術の研究や開発を行っている方から、現在の生活や仕事のことなど理系進路の魅力についてお話を伺い、将来理系で学ぶこと、働くことの意義や理系進路の多様性について理解を深めます。

▷ビデオレター

石倉 秀明（山田進太郎 D&I 財団 COO）
「好きなことをやろう」

▷講演

大嵯 郁弥（ヤマハ株式会社 研究開発統括部第一研究開発部 技術応用グループ）
「“やりたい”・“出来る”・“求められる”で考えた理系選択」

成田 麻未（名古屋工業大学 大学院工学研究科 工学専攻 材料機能プログラム）
「材料開発の夢は無限大！」

休憩 15:00~15:15

学生企画説明 15:15~15:20

学生企画説明 玉城 歩 学生企画委員長（京都女子大学3年）
学生企画委員の紹介と、学生企画の説明をします。

学生企画 「結んで繋げリケジョパワー」 15:20~16:20

夏学始めの緊張を解き、3日間を有意義に過ごせるようコミュニケーションに対してのハードルを下げる企画です。人との繋がり大切さや将来の可能性について深く考えるために、頭を柔らかくほぐしていきます。

学生企画 「未来マップラリー」 17:00~18:00

これまで理系に進んだ人がどのような職業に就いているのか、どのような進路を選択したのか、またどうすればその職業に就けるのかをスタンプラリー形式で学んでもらう企画です。

夕食 18:00~19:00

学生企画 「LinkWave ~悩みの架け橋~」 19:00~20:00

各学年の参加者は、それぞれの学年に特有の悩みや関心事を持ちながら、将来の目標に向かって共に成長します。この企画では、参加者がお互いの架け橋となり、横のつながりを築きながら、悩みや経験を共有し合うことで、互いの経験や視点を尊重し合うことを目指します。

<第2日 8月11日(日)>

実験・実習「ミニ科学者になろう」 9:00～11:30

理系の専門分野の研究者・技術者の指導の下、実験・実習にじっくりと取り組みます。実験を行うだけでなく、実験の意味や結果について考察してみましょう（参加者決定後、実験・実習の希望調査を行います）。

昼食 11:30～12:45

集合写真の撮影 12:45～13:00

ポスター展示「研究者・技術者と話そう」 13:00～14:20

協力学会、企業、大学から様々な理系キャリアを歩んでいる人がポスター展示や演習実験を行います。最先端の技術や各分野で必要となる基礎知識、さらにその分野で活動する人がどのようなライフスタイルをとっているのかを知る機会です。研究者、技術者、女子大学生・大学院生に進路選択やキャリアに関する疑問や不安を相談する機会としても活用してください。

休憩 14:20～14:30

進路・キャリア相談カフェ & ポスター展示続き 14:30～16:00

女子中高生が理系の進路についてさらに深く知るため、理系の学びや進路・留学などについて、多様な理系分野の様々な年代の人々と話し合います。

休憩 16:00～16:20

学生企画「キャリアプランニング～むすんでひらいて思いの先へ～」 16:20～18:20

研修で受けた刺激を自分の将来への展望と重ね合わせ、キャリアプランとしてアウトプットします。現在の自分の思いや夏学での繋がりを残し、将来への足掛かりとなるこれからのタイムラインを作成します。

休憩 18:20～18:30

交流会（夕食） 18:30～20:00

夕食をとりながら、参加者同士、講師や実行委員、女子大学生・大学院生と交流します。

<第3日 8月12日(月)>

学生企画「キャリアプランニング～むすんでひらいて思いの先へ～」 9:00～11:30

前日に作成したタイムラインを用いて、他の班の人に対してキャリアプランを発表します。発表終了後のディスカッションでは、他の班の発表を聞いた感想と各班で共通する目標や課題などのグルーピングを行います。

休憩 11:30～11:45

学生企画 「思い出がいっぱい」

11:45～12:00

参加者が一堂に会し、3日間の振り返りを学生スタッフの企画により行います。

修了証授与、閉校式

12:00～12:15

大山口 菜都美 実行委員長（東京理科大学）

10 参加にあたって

- (1) 本事業の活動・成果を普及するため、当日の様子を録画・撮影して「女子中高生夏の学校」及び主催 NPO 法人のホームページ・SNSに掲載あるいは各種会議等で報告する予定です。あらかじめご承知おきください。
- (2) 施設利用にあたっては、国立女性教育会館の方針に従ってください。

11 交通案内

<https://www.nwec.go.jp/access/> をご覧ください。